

イジュウインフォ

IJU
info

Free
Magazine
無料

2014
夏号

No. 25

特集

育む・育てる 農林漁業

あなたを助ける強い味方!!
特集付録 全国移住・就業支援NPOガイド



産地直送!!
私たちの農産物 買いませんか!

ここから始まるI・J・Uターン

ソリマチ農業簿記は記帳もらくらく、 かんたん決算であんしんの農業経営。



農業簿記9



初めてでもかんたん
農業会計ソフト
の決定版。

標準価格 ¥60,000(税抜価格)

農業日誌V6



作業記録から
販売管理まで
幅広くサポート

標準価格 ¥60,000(税抜価格)

ファームズ・オフィス



「農業簿記」
「農業日誌」が
セットであんしんの
農業経営

標準価格 ¥90,000(税抜価格)



facefarm フェースファーム

農業経営を総合的に支援する「農業クラウドサービス」です。
インターネット上のサービスなので、パソコン、タブレット、
スマートフォン等から場所を選ばずにご利用頂けます。



生産履歴



経営分析



02 林業就業支援講習 全国森林組合連合会

03 特集① 育む・育てる農林漁業

- 04 農業 育てた野菜を地産地消 農業も居酒屋も全力営業中
新潟県新潟市 桑野友介さん
- 06 林業 若い力で「山をきれいに！」 今日現場でひと踏ん張り
埼玉県秩父市 大浦則克さん
- 08 漁業 父の背を追って漁師となり10年 漁と養殖の二刀流に励む
山口県下松市 原田周一郎さん
- 10 農業 この子たちは私の大切な家族 大自然の中で牛とともに生きる
静岡県富士宮市 田崎由起子さん

表紙

12 特集付録 全国移住・就業支援 NPO ガイド

14 コラム 農園歳時記 第23回 田舎暮らしに見る男と女 中村顕治

16 特集② 産地直送!!
私たちの農産物 買いませんか!

28 農林漁業就業相談窓口

広告

- ソリマチ株式会社
- 15 公益財団法人ふるさと島根定住財団
- 24 株式会社ふるさとファーム/岩手県一関市/秋田県能代市
- 25 公益社団法人新潟県農林公社 青年農業者等育成センター
公益社団法人国際農業者交流協会/長野県長野市
- 26 長野県飯田市/タキイ研究農場付属園芸専門学校
- 27 高知県
日本農業技術検定のご案内

ijU info (イジュウインフォ)

●配布場所

都道府県農業会議、青年農業者等育成センター、林業労働力確保支援センター、漁業就業者確保育成センター、ハローワーク、ジョブカフェ、農林漁業関係学校、図書館、東京都内の駅の一部など全国4,000カ所

IJU

検索

雑誌オンライン

検索

受講料
無料

林業への就職を目指す 森林男子、森林女子へ! 林業就業支援講習

厚生労働省委託事業

講習期間:20日間程度



林業を体験して、
資格・技術・知識を身に付けよう!

林業への就職を目指すなら、受講料が無料の「林業就業支援講習」に参加しよう。約20日間にわたって行われるこの講習では、林業に関する座学から始まり、林業の仕事をする上で必須となる刈払機やチェーンソーの資格を取得した後、実地研修を受ける。また、近年注目されている林業の機械化へ対応するため、小型車両系建設機械(3t未満)運転業務の資格もあわせて取得することができる。講習の後半には、職業相談や山村での生活相談も実施し、林業への就職を総合的にサポート。各都道府県の実施日程は左の表を参照し、詳細は下記のホームページにアクセス!

●2014年度 林業就業支援講習 実施日程 (予定)

北海道	9月14日～11月1日 【9月ガイダンス】
岩手県	10月14日～11月10日 【9月ガイダンス】
秋田県	10月～11月 【9月ガイダンス】
茨城県	2015年1月～2月 【11月ガイダンス】
栃木県	7月15日～8月8日 10月21日～11月14日
千葉県	2015年1月～2月
東京都	9月12日～10月10日
富山県	2015年2月2日～2月27日
福井県	2015年2月2日～2月27日 【10月ガイダンス】
長野県	8月6日～9月5日 【7月28日ガイダンス】
岐阜県	11月11日～12月9日 2015年1月8日～2月25日
静岡県	10月～11月
愛知県	【12月11日ガイダンス】
大阪府	10月～11月
奈良県	11月14日～12月12日 【11月22日ガイダンス】
和歌山県	10月27日～11月21日
鳥取県	11月4日～11月28日 【10月ガイダンス】
島根県	2015年2月
香川県	9月30日～10月24日
福岡県	11月10日～12月5日
熊本県	10月3日～10月31日
鹿児島県	11月～12月

※問い合わせ先は28ページからの「農林漁業就業相談窓口」を参照してください

講習の詳細は下記ホームページへ

林業就業支援ナビ
<http://www.nw-mori.or.jp/>

林業就業 検索

林業に就くには?

情報収集

ホームページ「林業就業支援ナビ」にアクセス
職業相談会「林業就職ガイダンス」へ参加



「林業就業支援講習」に参加

林業に就職するための
基本的な資格・技術・知識を習得



就職活動

林業労働力確保支援センター(都道府県林業
就業相談窓口)やハローワークで就職相談



森林組合や林業系一般企業に就職

林業就業支援講習カリキュラム

- 林業就業にかかる基本的な知識の講習
- 安全衛生講習
- 刈払機・チェーンソーの作業講習
- 小型車両系建設機械(3t未満)運転業務の講習
- 実地講習
- 林業関係施設見学
- 職業相談・生活相談

受講対象者

- 45歳未満の林業への就業を希望する方
- ※45歳以上の方であっても、支援講習の対象者となる場合がありますので、講習を実施する林業労働力確保支援センター(都道府県林業就業相談窓口)にご相談ください。

取得できる資格

- 刈払機取扱作業者に係る安全衛生講習
- 伐木等の業務に係る特別教育
- 小型車両系建設機械(3t未満)の運転業務に係る特別教育
- 普通救命講習

現場の声

現場
の声



百聞は一見に如かず!
触れてわかる林業の面白さ

静岡県では、2013年度は9月9日～10月10日の日程で林業就業支援講習を開催。土日は休みとし、間に1週間の休みを設けながら、計19日間をかけて座学や実地講習を行った。

静岡県山林協会の菊地昌久さんによれば、初めてチェーンソーに触れた受講者も現場で実際の作業を行ううちに、「座学よりも野外に出たい」と語るなど、自然を全身で感じる林業の面白さにはまっていったという。その結果、2013年度は17名の受講修了者のうち8名が林業に就職。静岡県では講習期間中にガイダンス(就職先候補となる林業事業者との面談)を開催しているのだが、「積極的に話を聞き、自分を売り込む受講者が多くいた結果でしよう」(菊地さん)とのこと。

2014年度は、静岡県の林業就業支援講習は10月～11月に開催予定。他の県の情報は上の表をチェック。百聞は一見に如かずのことわざどおり、林業への就職希望者は積極的な参加を!



特集

育む・育てる 農林漁業



私たちが普段、何げなく口にしている野菜や果物、牛乳、魚介類。それを育む海や山々に至るまで、それぞれの現場で必死に手をかけ、いたわり、育てている人々がいる。自然の中で、生き物を相手にする仕事——それが農林漁業だ。

あなたを助ける強い味方 !!

特集付録

全国移住・就業支援NPOガイド



育てた野菜を地産地消

農業も居酒屋も全力営業中

私のやりかたは
自ら栽培し、自ら販売
した農産物をお客様に
評価して頂くこと。〆



新潟県新潟市

桑野 友介 さん(39歳)

profile

大手外食チェーン店で約100店舗を束ねるエリアマネージャーを務めた後、独立のため平成22年に地元の新潟市にUターン。農業法人での研修を経て、平成23年春に農業の開業届を提出、その年の秋には居酒屋「畑やひといち」をオープンさせた。

農業の可能性に魅せられ就農 自ら切り開く二足のわらじライフ

新潟県新潟市で農業を営む桑野友介さんには2つの顔がある。一つは農園の大黒柱として、畑作りや作物の管理をする農家の顔。そしてもう一つは、JR新潟駅から徒歩3分の所にある居酒屋「畑やひといち」のオーナーだ。

「畑やひといち」では、自分で作った野菜を使ったメニューを提供しています。店にいる時はお客様に料理の感想も聞きますよ。それがメニューだけでなく、野菜の改良にもつながるんです」

元々、独立して自分の店を持つのが夢だったという桑野さん。農業を始めたのは、食材を見極める目を養うため、地元の農業法人で研修を受けたのがきっかけだった。

農家と居酒屋オーナーの二足のわらじを履きこなすのは、決してたやすいことではない。寝る間も惜しみ、畑と店を往復する日々は今でも続く。忙しさを押しつけてまで、桑野さんに就農を決意させたのは、農業に感じた「可能性」だったという。「農業って栽培と販売の方法が無数に

家族のコメント



坂井 涼子さん 妻

「私は農業法人を営む両親のひとり娘で、彼には婿に入ってもらう形で結婚をしました。普段は実家の手伝いをしているので、彼の仕事にはまったくタッチしていないんです。家を継ぐという観念にとらわれず、お互いが良くなっていける道を、一緒に探して進んでいきたいですね。

彼は朝早くから夜遅くまで働いているので、体のことはたまに心配になります。でも、ひたむきに夢に向かう姿にひかれて結婚したので…。人一倍働く彼のことを誰よりも応援していますし、妻としてとても誇らしく思っています」



夏期の主力、枝豆。冬期には急速冷凍庫を使用した冷凍枝豆にも挑戦。

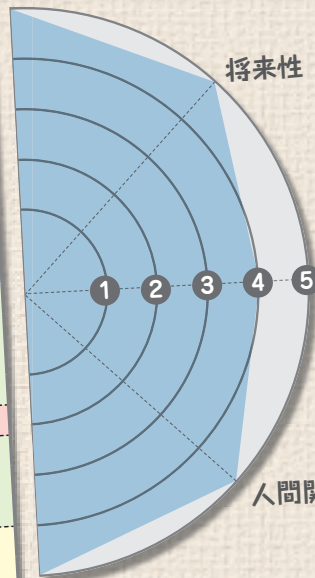


古くなった下葉を除く葉かき作業。株周辺の通気性を良くすることで病害虫を防ぎ、果実に栄養を行き渡らせる。

Time Schedule

4:00	起床
5:00	朝食
6:00	
7:00	
8:00	仕事 (農業)
9:00	
10:00	
11:00	
12:00	昼食
13:00	
14:00	仕事 (農業)
15:00	
16:00	
17:00	
18:00	移動しながら軽食
19:00	仕事 (居酒屋)
20:00	
21:00	
22:00	プライベートタイム
23:00	
24:00	就寝

やりがい



将来性

人間関係

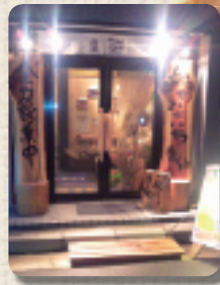
収入



農園では1年を通して様々な作物を栽培し、加工品にも活用する。「今は漬物が中心ですが、これから色々な加工品にチャレンジしたい。今年の冬はキムチにも参入予定です!」



「全力営業中」の看板が目印の「畑やひといち」。桑野さんの農園で採れた野菜の他、農家直送のこだわりの肉や野菜を使った季節のメニューがいただける。



あるんです。一つの野菜をとっても、農家によって育て方が全く違う。ただ卸すだけじゃなく、加工して販売したり、イベントでお客さんと話して買ってもらう。自分で動いた分だけ発見があるし、これからは模索すれば色々なことができる! その魅力に惹かれました」

就農時には近所の農家を訪ねて歩き、農地を貸してもらえないかと交渉した。最初は断られることも多かったが、次第にその働きぶりが評価され、今では農地を使ってほしいと声をかけてもらえるようになった。また、分らないことがあれば積極的に先輩農家を頼りにした。

「スーパーや直売所で色々な野菜を食べ比べて、おいしいって思ったら、生産者に会いに行くんです。その人に分からないことは聞きに行く。野菜ごとの師匠がいいます。研修でお世話になった農業法人にも聞きに行きますよ」

とにかく自分の足で動くのが桑野さん流。その人柄が信頼を得て、徐々に店や農業を手伝うスタッフも増えてきた。

「やつと人材が育って、それぞれのスタッフに仕事を任せられるようになってきました。2年前には漬物の製造と販売を始めたので、次は居酒屋の2号店をオープンさせたいですね」と今後の意気込みを語る。

夢を抱えてふるさとに戻った日から、早4年。当時は全てがゼロからのスタートだった。今では一目で眺められないほどに広がった農地と、活気づく居酒屋のこれまでを振り返り、「どちらもまだまだこれからですね」と桑野さんは笑う。

私のやりがい
山をキレイに

若い力で「山をきれいに！」

今日も現場でひと踏ん張り



埼玉県秩父市

大浦 則克 さん(23歳)

profile

山あり谷あり清流あり…。19歳で地元・埼玉県秩父地方の豊かな自然を育てる仕事に従事して4年になる大浦さん。気が付けば、林業の道をまっしぐら。仕事にプライベートに、充実した毎日だ。

夏の暑さもなんのその
山で働く充実した日々

首都圏のベッドタウンとして知られる埼玉県は、豊かな森林を有し、古くから林業の盛んな地域でもある。

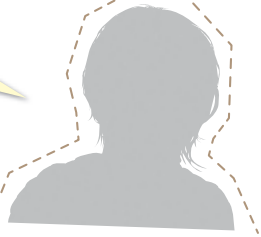
県の北西部に位置する秩父地方で生まれ育った大浦さんは、林業の世界に入ってから4年。地元の山々を守り、育てる仕事に携わっている。

「最初から林業を希望していたわけはなかった」とは言うものの、ハローワークでの就職活動を通じて秩父広域森林組合へ就職。作業班のメンバーと現場へ入り、充実した日々を送っている。

林業と一口に言っても、苗木を植える「植え付け」、木々の周囲に生える雑草を刈る「下刈り」、木々を健全に育てるために間引きを行う「間伐」、伐採した木を適当な長さに切り揃える「玉切り」、伐採した木を集めておく「集積」など、さまざまな作業がある。

取材当日は、埼玉と群馬の県境に位置する現場で、檜の間伐作業を行っていた大浦さん。本来であれば、別の現場で植林を行う時期だが、まとまった雨が降ら

家族のコメント



大浦 信枝さん 母

「私の両親が秩父の農家で、もう高齢なので病院には通っていますが、いまだに畑仕事などをやっています。そういうのを見て育ったので、林業に興味を持ったのかもしれないね。

息子は、仕事の話はほとんどしないものですが、どんなふうに通っているのかわかりませんが、元気に頑張ってくれているようで何よりです。デスクワークよりも、体を動かす仕事の方が向いていると思いますし…。

危険を伴う仕事なので、安全面にだけは気を付けて、これからも長く続けてくれればと思います」



「間伐」とは、山の木々がすくすくと育つように、一定の割合で木を間引く作業のこと。間伐を行うことで山は一気に明るくなり、残った木の発育が良くなる。



「玉切り」された木々は、近くに「集積」される。



伐採された檜は、ゆっくりと倒れていく。



不要な枝を切り落とす「枝払い」。

Time Schedule

6:00	起床
7:00	仕事
8:00	
9:00	
10:00	
11:00	昼食
12:00	
13:00	仕事
14:00	
15:00	
16:00	
17:00	
18:00	
19:00	夕食
20:00	プライベートタイム
21:00	
22:00	
23:00	
24:00	就寝



埼玉県北西部の豊かな自然。

ず、作業に入ることができない状況が続いていた。土が乾いている状態で苗木を植えると枯れてしまうそう。

通常は、7時30分頃に現場へ直行し、班のメンバーと共に山へ入る。昼休みをはさんで一日中作業を行い、基本的に仕事が終われば17時〜18時頃にその場で解散。それぞれ自宅へと帰るが、時には年の近い先輩と飲みに行くこともあるとか。1年間同じ班のメンバーで現場を回ることになる。

急斜面での仕事が多い上に、チェーンソーや鉋などを常時使用する、危険と隣り合わせの仕事だ。それでも大浦さんは、「特にながめをしたことはないですね」と話す。本人の注意力はもちろん、現場のチームワークがあつてのことだろう。

大変なのは、やはり「暑さ」。特に真夏の炎天下での下刈りなどは、ハードな作業になるようだ。

決して楽な仕事ではないが、やりがいはどこにあるのだろうか。

「やはり作業をすれば山がきれいになっていくことが一番楽しいと感じますね」と大浦さん。

最初はうっそうとしていた現場も、下刈りをしたり間伐を行うなど、手をかけてやると、見違えるように明るくなるという。

休日は日曜日と第2第4土曜日、それにお盆と年末年始。季節や現場の状況にもよるが、過度の残業もなく、「人間関係も良好です!」とのこと。

趣味は愛車のゼファー750で駆けるロングツーリング。日々の生活は「充実しまくり」とニコリ笑う大浦さんだ。



父の背を追い漁師となり10年

漁と養殖の二刀流に励む

私のやりがい
商品価値の高い
トラフグを育てること



山口県ぐん下松市

原田周一郎さん(31歳)

profile

大学時代を広島で過ごし、卒業後に地元・下松市に戻り漁師となる。現在は父・俊信さんとともに、漁では主にアジやタイ、ヒラメ、ブリを捕りながら、あわせてトラフグの養殖を行っている。

一匹一匹手作業の「歯切り」逸品を育て上げるトラフグ養殖

山口県の南東部、下松市沖の瀬戸内海に浮かぶ笠戸島にて、定置網漁とトラフグの養殖業に精を出す原田周一郎さん。漁師である父親の背中を見て育ち、大学卒業後に自らも漁師となって、今年で10年目を迎えている。

5月下旬のある晴天の日、午前7時に待ち合わせ場所に現れた原田さんは、深夜から早朝にかけて親子で網を引き上げ、捕れた魚を市場へ出荷するなど、既に一仕事を終えてきたところだという。それでも原田さんは疲れた様子など見せず、港から船で5分ほどの距離にあるトラフグの養殖場へ案内してくれた。

到着すると、まずはトラフグの様子を確かめながら餌をやり、続いてお互いに噛みつき合って傷つくことを防ぐための、「歯切り」の作業に取り掛かった。

生け簀の底を水面近くに引き上げてトラフグを網ですくい、一匹ずつ手づかみで口をつまむ。そして、むき出しにした歯をニッパーで切り取り、隣の生け簀に移していく。つかまれたトラフグはプ

家族のコメント



原田 俊信さん 父

「私の父も漁師だったので、19歳の時にしょうがなく漁師になったよ（笑）。今は64歳。周一郎が漁師になりたいと言った時はうれしかったけど、同時に、普通以上に食べていけるようにしてやらにゃいけんと思って責任も感じましたね。周一郎の働きぶりは、一言で言ってまじめ。何でもサボらずしっかりやりますが、父親として希望を言わせてもらえば、もっと仕事に欲を出してほしいと思う。自分なりに良いと思うことを、例え無駄になったり親父とケンカしてもいいから、俺がやるんじゃ！ という気持ちを見せてほしいかな」



泳ぎや食いつき具合を確認しながら、均等に行きわたるよう生け簀に餌をまいていく。



養殖場に到着したら、まずは餌を準備。



原田さんが親子で営むトラフグの養殖場。田の字型に区切られた生け簀の1マスに約700匹のトラフグが泳いでおり、歯切りなどの世話をを行う際に隣の生け簀に移しながら管理している。年間で合計9,000匹ほどを出荷する。

Time Schedule

1:00	起床
2:00	仕事
3:00	
4:00	
5:00	
6:00	
7:00	昼食
8:00	
9:00	プライベートタイム
10:00	
11:00	
12:00	
13:00	
14:00	夕食
15:00	
16:00	プライベートタイム
17:00	
18:00	
19:00	
20:00	
21:00	就寝



噛まれたら大ケガという強靱なトラフグの歯をニッパーで切り落とす。



クッと膨らみささやかな抵抗を試みるが、原田さんの手に容赦はない。原田さんの養殖場では毎年5〜6月にトラフグの稚魚を仕入れ、その時に最初の歯切りを行う。明け方の魚をこなしながら朝昼1日2回の餌やりを続け、翌年の5〜6月に400gほどに成長したトラフグに対して、再度歯切りを行う。その後は9月の下旬から年明けにかけて、800g〜1kgに成長したトラフグを出荷するというサイクルで養殖を行っている。なお、市場が休みである日曜は漁も休むが、餌やりは行う。丸一日休む場合は「父と相談します」とのこと。

養殖について、原田さんは「地道な作業」と語る。たしかに、沖に出て網を引き上げる漁と異なり、予期せぬ大漁などはあり得ず、餌やりや歯切りなどコツコツと手間をかけて育て上げる日々には派手さはないかもしれない。それでも歯切りの作業中、一匹一匹を見つめる原田さんは「今年はデキがいい」と笑顔を見せ、「病気を持ちやすい魚なんですけど、きちんと管理して良い魚ができた時はやっぱりうれしいです」と続けた。派手さはなくとも、時間をかけ、気持ちを込め、逸品とも言える魚を育て上げることに養殖の醍醐味があるのだろう。

「出荷の時期が楽しみですね」と尋ねると「値段が良ければいいんですけど」と原田さん。聞くと、近年の売値は若干の下落傾向であるのに対し、餌代などの経費が上昇しているのが悩みだという。だからこそ逆に「良いものを育てて、下松のトラフグが名産として認められるよう頑張りたい」と抱負を語った。



私のやりがい
1頭あたり年間
11,500kgの
牛群を管理する事



この子たちは私の大切な家族 大自然の中で牛とともに生きる

静岡県富士宮市

田崎由起子さん(36歳)

profile

酪農家に生まれ育った田崎さんが、地元の高校を卒業後は農協に就職。実家は妹さんが後を継いだ。ところが、4年前に別の牧草地を入手してこの世界へ。今や80頭の牛を育てる「お母さん」だ。

富士山麓で牛を育てて4年
牛に合わせて生活する充実した毎日

「祖父の代からずっと牛を見て育つてますからね」という田崎さんにとって、会社を辞めて酪農業を営むようになるのは、自然な流れだったのかもしれない。

田崎さんの1日の主な仕事は、6回の餌やりと、朝夕2回の搾乳。それに除ふん、乾乳(妊娠中の牛の搾乳を中止して休ませること)、予防接種といった牛の健康管理、採れた乳の出荷作業、牧草の世話など。文字通り、牛たちのペースに合わせて生活する毎日だ。

牛は生身の動物なので、毎日世話をしなければならぬ。午前4時には80頭の牛たちが待つ牛舎へ向かう。

「牛は賢いし、かわいいですよ。牛舎に入ると寄ってくるし、名前を呼べばちゃんと来ます」と田崎さん。鳴き声や耳の動きなどで意思疎通ができるそう。実際に、田崎さんが牛舎に入っていると、牛たちがうれしそうに柵から首を伸ばしていた。牛は新しい干し草ばかりを食べたがるので、餌を足すときにはその辺りを加味して、うまい具合に盛って

家族のコメント



丸山 満幸さん(父)

「父の代から酪農を営んでいます。やはり牛を愛せる人でないと、この仕事は難しいと思いますね。

私の体力が落ちていく中、娘が頑張ってくれているのはうれしいことです。

ここには娘の他に、2名の若い女性従業員がいますが、彼女たちも将来酪農で身を立てるという夢を持って働いています。

人間が入っていくと牛が逃げていく牛舎もありますが、うちはそんなことはありません。愛情を持って牛に接しているからだと思います。おかげで年間約 11,500kgの乳が採れますよ」



清潔に保たれている田崎さんの牛舎。現在は、総勢 80 頭もの牛たちが飼育されている。牛は暑さに弱いので、風通しのよい造り。



「自動マッサージ機」で、皮膚をマッサージする牛。すっかりご満悦の様子。



牛舎を見下ろす富士山にかかる雲を見れば、天気が予想できるという。



酪農歴 40 余年の父・満幸さんが、田崎さん達を指導する。

Time Schedule

3:00	起床
4:00	仕事
5:00	
6:00	
7:00	朝食
8:00	
9:00	仕事
10:00	
11:00	
12:00	昼食
13:00	仕事
14:00	
15:00	
16:00	
17:00	
18:00	
19:00	夕食
20:00	プライベートタイム
21:00	就寝
22:00	

やりがい

将来性



人間関係

収入

田崎さんが近づくと、牛たちが首を伸ばして話しかける。



やるのがコツだとか。
「牛と会話ができたらなあと思いがら仕事をしています。たまにイラッとすることもありませうけど」
牛たちと一緒に生活している田崎さんだが、仕事の定休日については「ないです」。牛が好きだからやれるんでしょうね」と笑う。
現在、牛舎は父親の満幸さんと、女性従業員 2 名の計 4 名で運営している。皆、牛を愛する人ばかり。牛との関係ばかりではなく、人間同士の関係も良好な職場だ。
田崎さんがやりがいを感ずるのは、搾乳でたくさんのお乳が出た時だという。「1 回で 37 kg も出る牛もいます。乳量計を見て、たくさん採れた時はことのほかうれしいですね」
また、共進会(美人コンテストの牛版)で賞を取ることも励みになるといふ。田崎さんの牛舎には、栄えある賞を受けた自慢の牛がいる。
T P P や飼料の値上がりなど酪農を取り巻く経営環境は厳しさを増しているが、田崎さんはやり方次第だと強調する。「何よりも牛がリラックスできる環境をつくるのが第一です」
牛が過ごしやすい環境であれば、病気が減り、乳量も増え、子牛の発育も良くなる。やはり日頃の牛に対する接し方がものをいうようだ。
「いい加減な仕事をすれば、それが牛には伝わりませう。逆に、しっかりと頑張れば、その分だけ乳は出ませう！」
努力が報われるところが、酪農の最大の魅力なのかもしれませう。

NPO法人 有機農業参入促進協議会

有機農業で新規就農をしたくても、その支援体制が不十分なのが現状です。そこで、全国の有機農業実施者、有機農業の推進に取り組む民間団体や公的機関と連携した相談窓口の開設、研修受入先などの情報提供、相談会・講習会の開催など有機農業者を増やすための支援活動を行っています。

〒390-1401
長野県松本市波田5632-1
TEL: 0263-92-6622
E-mail: office@yuki-hajimeru.net
URL: http://yuki-hajimeru.net/
代表者: 山下一穂



NPO法人 地球緑化センター

緑のボランティアを育て、応援する団体。1994年から若者を対象に居住型農山村活性化活動「緑のふるさと協力隊」を実施。1年間住み込み、農林畜産業やイベント等を手伝い、地域おこしに取り組むプログラム。暮らしや産業をまるごと経験できるのが魅力。参加者の約4割が定住しています。

〒104-0028
東京都中央区八重洲2-7-4
清水ビル3階
TEL: 03-3241-6450
E-mail: furusato@n-gec.org
URL: http://www.n-gec.org
代表者: 新田 均



全国移住・就業支援 NPOガイド

地域社会と共働する、第3セクター
“NPO”。人と農山漁村を結び、
支援活動を行う17法人を紹介します。

移=移住支援 就=就業支援 ホ=ボランティア斡旋

NPO法人 ゆうきの里東和ふるさとづくり協議会

あなたの表現したい「生き方」を、ゆうきの里が応援します! 阿武隈の自然に囲まれた東和地域では、有機農業が盛んに行われています。美しい風景、温かい人々、挑戦できる環境があり、東和を目指して農業を志す若者が増えています。あなたもここで自分らしく、農業に挑戦してみませんか?

〒964-0111
福島県二本松市太田下田2-3
TEL: 0243-46-2116
E-mail: yuukinosato@piano.ocn.ne.jp
URL: http://www.touwanosato.net
代表者: 大野達弘



NPO法人 秋田移住定住総合支援センター

秋田で暮らしたい方々の希望を実現するため、移住・定住計画からその後の新生活まで、官民協働できめ細かくサポートしています。今年度スタートの「あきたで農業を」定着サポート事業(秋田県農業公社)など各種情報を収集、いち早くお届けしています。

〒010-1413
秋田県秋田市御所野地蔵田3-1-1
秋田テルサ1階
TEL: 018-893-3981
E-mail: yokoso@a-iju.jp
URL: http://www.a-iju.jp/
代表者: 荒谷敏毅



NPO法人 住んでみたい北海道推進会議

北海道暮らしのあふれる魅力を具体的に伝える大都市圏でのプロモーション活動や、求められる情報の提供を市町村と連携して積極的に行い、北海道で心豊かに暮らしたいと願う方々の北海道への移住と交流を促進しています。

〒060-8607
北海道札幌市中央区北1条西
7丁目1番地プレスト1・7ビル4階
TEL: 011-251-1055
E-mail: kurasube@do-shokoren.or.jp
URL: http://www.kurasube.com/
代表者: 井上久志



NPO法人 農業の学校

農業を志すすべての人に、その機会を提供し、農業で真に豊かで幸せに生きていくことを目指すNPO法人です。実際の農業現場を自分の目で見て肌で感じ、農業の本当の姿を確認して頂き、農業への想い、考え、適正を自ら判断できる機会を提供します。

〒400-3843
山梨県中央市西花輪3684番地3
(農業生産法人(株)サラダボウル内)
TEL: 055-273-2688
E-mail: info@agri-school.or.jp
URL: http://www.agri-school.or.jp/
代表者: 田中 進



NPO法人 えふぶんのいち計画

南房総への移住促進、定着支援をしています。今年は南房総の地域ブランド化。新規就農者のための6次産業化、ネット販売による拡販を重点目標にしています。写真は移住者交流のための「山菜パーティー」の様子です。

〒299-2705
千葉県南房総市大井2345
TEL: 0470-46-8110
E-mail: minamiboso.navi@gmail.com
URL: http://www.1overf.wiki.fc2.com/
代表者: 堀内千鶴子



NPO法人 農業支援センター

新しい農業を育てます! 当社では「農業を始めたい」という方へ、就農支援や農業をビジネスとして成功させるためのサポートを行い、日本農業の再構築と進化を図ります。資金や農地といったリソースの確保から、栽培技術や経営ノウハウの習得まで総合的な就農支援を行っております。

〒300-0015
茨城県土浦市北神立町2-12
TEL: 050-3033-8617
E-mail: k-tomita@nou-sien.org
URL: http://www.nou-sien.org
代表者: 玉造和男



「移住に興味を持ったなら、まずはセン
ターにいらしてください。相談員による
移住相談はもちろん、全国の自治体の情
報収集や、毎週末に開催する田舎暮らし
セミナーにも参加いただけます」
そう笑顔で話してくれるのは、認定N
PO法人ふるさと回帰支援センターで移
住相談員を務める宗像真弓さんだ。
「田舎暮らしと一口に言っても、どんな
暮らしなのか想像もつかない人が多いと
思うんです。セミナーでは地域の様子や
支援情報を紹介したり、先輩移住者の話
を聞くこともできますよ。住居や就職先
の探し方もお伝えしますので、不安なこ
とがあれば何でも聞いてください」
移住についての具体的なプランが固ま
ってから、センターを訪れる人はごくわ
ずか。そのため、宗像さんら相談員は来
訪者とじっくり話をしながら、移住先を
絞っていくという。
「その人がどんな暮らしがしたいのかを
一番に考えながら、話を聞きます。気に
入った地域があれば現地訪問も可能です

NPOにインタビュー
移住をするために?
まず何をしますか?

安心・安全な 移住生活の ススメ

NPO法人 みやがわ森選組(しんせんぐみ)

1ターナーが中心となり2004年に立ち上げた、農林業と移住に関する事業を主に行う団体です。大学生向け農業インターンシップ事業や、イオン・三重県と三者協働の林業・移住支援研修など、補助金に頼らない仕組みの新たな取り組みを行っています。

〒519-2507
三重県多気郡大台町栗谷1
T E L : 090-7758-0988
E-mail : m.sinsengumi@gmail.com
U R L : http://www.sinsengumi.info
代表者：岡本雄大



NPO法人 グリーンツーリズムとやま

富山県指定・交流地域活性化センターとして、都市と農山漁村との交流を深めるための事業を行っています。今年10年目を迎える「とやま帰農塾」では、とやまの「農のある」田舎暮らしが体験できます。富山県定住コンシェルジュ(富山県地域振興課)と連携したサポート対応が可能です。

〒930-0094
富山県富山市安住町3-14
富山県建設会館4F
T E L : 076-482-3161
E-mail : info@gt-toyama.net
U R L : www.gt-toyama.net
代表者：長崎喜一



NPO法人 えがおつなげて

NPO法人えがおつなげては、農村の資源を活かして新たな価値を創りだし、都市と農村をつなぐ事業モデルを広めることで、農村と都市それぞれの課題をともに解決し、持続可能な社会づくりに取り組む団体です。

〒408-0115
山梨県北杜市須玉町大豆生田1175
T E L : 0551-42-2845
E-mail : egao_info1-all@npo-egao.net
U R L : http://www.npo-egao.net/
代表者：曾根原久司



NPO法人 百姓塾

新規就農者や農村生活希望者への支援育成を始め、地域活性化に係る企画提案、農村地域における情報の収集発信、都市生活者との交流に関する事業を行い、過疎化等諸問題の改善等、魅力ある農山村の構築に取り組みます。約200名の塾生を送り出し、60余名の定住者が頑張っています。

〒620-0836
京都府福知山市字大内1297
T E L : 0773-27-2693
E-mail : info@hyakusyojuku.net
U R L : http://www.hyakusyojuku.net
代表者：芦田正輝



NPO法人 あわじFANクラブ

淡路島のフィールドを活かし、様々な体験型のイベントで交流人口の増加を目指すと共に移住の相談窓口業務を行っています。古民家をリノベーションした拠点施設では、本家でUターナーがカフェを開業し、離れ家屋は1ターナーで移住を検討する人向けに定住支援施設として活用しています。

〒656-0002
兵庫県洲本市中川原町中川原92番地1
T E L : 090-1247-1589
E-mail : yumeno-kuni@hotmail.co.jp
U R L : http://www.kuniumi.or.jp/awajigurashi/
代表者：小林祥宏



NPO法人 よつば農業塾

研修は農業塾舎で2年間(休日あります)。畑での農作業を通して栽培技術を習得。2年目は自分の研修圃場で自主栽培、各地の農家をお願いしての現地研修。自立にむけて圃場、住居、営農関係の紹介もしています。費用は入塾時の10万円のみ。その他、食費や家賃などの負担一切不要。

〒563-0341
大阪府豊能郡能勢町宿野1378-1-102
T E L : 072-743-6820
E-mail : sosiki@tiara.ocn.ne.jp
U R L : http://www.kita-osaka.co.jp/nogyojuku/
代表者：田中昭彦



認定NPO法人 ふるさと回帰支援センター

地方への移住を検討されている方へ、全国の自治体・団体と連携し、移住全般のサポートをします。専任の相談員が全国各地の情報をもとに、個別の相談を承ります。情報センターでは22団体のブースと約800自治体の資料を展示し、毎週末には各地域の田舎暮らしセミナーを開催しています。



NPO法人 日田移住サポートセンター

大分県日田市への移住(U・I・Jターン)をスムーズに行っていただくために、住宅や土地、法律の専門家等により、平成20年8月に結成されました。

〒877-0015
大分県日田市中心1丁目1番24号
T E L : 0973-23-8158
E-mail : centralnai@yahoo.co.jp
U R L : http://oh-uuj.jimdo.com
代表者：樋口健一郎



NPO法人 阿蘇エコファーマーズセンター

農業を始めたいと熱望する人を、これからの新しい経営感覚を持った農業者に育成するためのNPO法人です。新規就農希望者を対象に、「現役農業経営者」が体系的にプロ農家育成研修を行います。

〒869-1401
熊本県阿蘇郡長陽村立野203-1
T E L : 0967-68-0911
E-mail : ecofarmers@asoeco.jp
U R L : http://www.asoeco.jp/
代表者：木之内均



相談窓口主任相談員 むなかた まゆみ 宗像真弓



〒100-0006
東京都千代田区有楽町2-10-1
東京交通会館6F
T E L : 03-6273-4401
E-mail : gjnza@furusatokaiki.net
U R L : http://www.furusatokaiki.net/
代表者：樋口健一郎

「移住されたほとんどの人から聞くのは、『生きていくって感じがする』という言葉。自然と触れ合う、家族とゆつくり過ごす、自分の好きなようにスケジュールを組む。憧れだった生活ができるようになったと、話してくれる人がたくさんいます。やりたいことにチャレンジできるのが田舎暮らしの魅力です。ぜひ夢を持って移住生活を楽しんでください」

から、担当者にはその人に合った訪問先を案内していただくようお願いいたします。地域の人や先輩移住者も紹介しますよ。安心・安全に移住してもらうために、人と人を結びつけるのも私たちの役目です」

移住する人にも地域をよく知ってもらい、移住される地域にも受け入れ態勢を整えてもらう。移住後にも現在の暮らしを振り返りながら、フォローは欠かせない。そのきめ細やかな対応が、これまでに多くの移住成功者を送り出してきた。

田舎暮らしに見る男と女

中村 顕治

【なかむら・けんじ】昭和22年山口県生まれ。33歳で築50年の農家跡に移住。現在は千葉県八街市在住。典型的な多品種少量栽培を実践。チャボを庭に放任飼育する。ブログ「食うために生きる一脱サラ百姓日記」<http://blogs.yahoo.co.jp/tamakenjijibaba>



テレビに「人生の楽園」という人気番組がある。ラストは決まって男女が並んで田園の道を歩くシーン。夫婦相和すを絵に描いた如きで、いいなあと羨望の目で見ている人は多いだろう。でもちょっと違う例もある。夫ほどの情熱はなく、妻は都会で築いた友人関係を失いたくないと言う。さりとて夫に冷たいわけでもない。すでに田舎暮らしを始めている夫のもとに月に一度くらいやってくる通い妻となる。あと数年したら自分も都会から移り住むつもりだと言う。

夫 婦は所詮「他人」だと世間で言う。夫は言う。夫婦間に何かの行き違いが生じたとき慰めの言葉として使う。生まれ育った土地も生活環境も違うのだから、なるほど食べ物好みや楽しみの種類が違って不思議ではない。例えば、夫は演歌が好きで妻はクラシックが好き。夫はパンが好きで妻はごはんが好き。夫は吉永小百合が好きで妻はヨン様が好き。それでも破綻に至らないのは、長年の情愛と双方の妥協・調和の精神があったることだろう。

ただ田舎暮らしのこととなると厄介さが増す。ワイン好きの妻が、今夜だけアナタの好きな焼酎に、ワタシ付き合うわ、というふうにはいかない。



この原稿を書いているのは五月の半ば。今年の天気は格別だ。雨が少なく湿度は低い。日中は夏日だが夜はほどよく気温が下がる。野菜の成長はみな支障なく、プラム、ヤマモモ、ブルーベリー、ブドウ、アンズも豊かに実をつけている。そしてバラが咲き誇る。今まさに人生の楽園である。

その人生の楽園を求め、田舎に行こう、移住しようと言いつつ出るのは夫で、妻主導という例は多くない。なぜか。男はおそらく、長年の通勤電車で生じた勤続疲労を森の中で癒したいと願うのだろう。男はロマンチスト、女はリアリスト。遺伝子の違いもあるのだろう。

ゴールデンウィーク半ば、面白い人生相談を読んだ。八十代の男性が、畑作りが楽しめる田舎に引っ越したいのに妻が反対しているという悩みだった。驚くことに、男性は自宅から四十五キロ離れた畑に三十数年もバイクで通ったという。しかしこの冬、雪道で転倒、二カ月間寝たきりとなった。回復したら、

バイクはもうこりこりなので、いっそ畑の近くに越してしまいたい。だが妻は、コンビニエンスストア、銀行、病院の遠い田舎は嫌だと言う。夫はこうつぶやく。私はご近所の人間関係やしがらみも鬱陶しいし、このあたりで仙人のような暮らしも

いいのではないかと思うのです。まことに男はロマンチスト、女はリアリスト、その好例と僕は思った。



あ、男はつらいよ。ロマンチストはリアリストにやはり勝てないのか。せめて互角に戦う方法はないのか。悲観は早い。あると思う。相手を「リア充」にしてしまおう。リアリストは兎にも角にも現実生活での満足を求める。夕日がきれいだの、新緑が美しいだの、野鳥のさえずりに心がしびれるだの、ロマンチストがよく口にする言葉だけでは満足しない。そんな腹の足しにならないのよアナタ。そこで作戦開始。おいしい物をドッサリ作って差し上げましょう。これが僕の提唱する「リア充作戦」である。

たやすいことではない。会社を辞めて都会から離れるロマンチストが

リアリストに勝利せんとなするのは、勝つか負けるか五分のノルマンディー上陸作戦。

史上最大の作戦なのである。しかし、誇り高き戦いでもある。



心 すべきは、ロマンチストが浪漫のままでは戦いに負ける。妻とは違うところで逞しいリアリストになることだ。史上最大の作戦に肝要なのは強き心であり、強き筋肉であり、骨であり、かつ知恵である。それを基盤として日々精進。妻と向かい合う食膳はデザートまで含め、八割はオレが作った品だぜ、どうだ。そう胸を張る。熱き夢を抱く男たち、すなわち「田舎に行くメン」にとつてのそれがミッションである。

でもさ、とアナタは言うだろう。それは田舎に行って初めて可能な作戦でしょ。たしかにそう。だから、若いころ妻を口説いたあの情熱でもって口説き、言うのだ。五年の猶子をくれ。その後はオレが腹一杯食わせてやる。一杯食わせるなんてことはなかったか。あるものか。必ずキミを幸せにする。真っ赤な夕日を眺めながら共に草原を歩こう。

...

豊かな自然に囲まれて

しまねで新しい生活 はじめませんか？

まずは体験！

Uターンしまね産業体験事業

豊かな自然と地域の人々に囲まれた中で、農業などの産業体験をしながら、自分らしい「仕事」や「生活の場」を見つけてみませんか。滞在に要する経費を一部助成します。

対象 県外在住で島根県へのUターンを希望される方

対象事業 農業、林業、漁業、伝統工芸、介護など

助成金 ○体験者助成：月12万円（ただし、実家に居住する場合：月6万円）
○親子連れ助成金の加算：月3万円／世帯
（中学生以下のお子様を同伴される場合）

期間 3か月以上1年以内

●(公財)ふるさと島根定住財団

《お問い合わせ先》 **0852-28-0690**

くらしまねっと

検索



島根県は「半農半X」を応援しています

農業を始めたいあなたの
熱い思いをお手伝いします！

島根県は、農業と“看護”“介護”“保育”“蔵人”“IT”などのしごとを
組み合わせた働きかた「半農半X」でUターンされる人を応援します！

1 就農前研修経費助成

営農に必要な研修期間中の
研修経費を助成します。

2 定住定着助成

定住営農開始後の生活安定の
ために助成します。

助成額

①②とも：それぞれ 月12万円×12か月以内
※県内で最低5年間農業に従事しなければ返還となります

《お問い合わせ先》

●島根県農業経営課

0852-22-5394

●(公財)しまね農業振興公社

0852-20-2872



移住に関する
不安や疑問を直接担当者に聞ける
チャンスです！

しまねUターンフェア 開催予定！

大阪会場

日時：平成26年9月27日（土）
会場：梅田スカイビルステラホール

広島会場

日時：平成26年10月19日（日）
会場：NTTクレドホール

東京会場

日時：平成26年12月7日（日）
会場：渋谷ヒカリエ（Aホール）

ぜひ、お近くの会場へお越しください。詳細が決定次第、ホームページ「くらしまねっと」でお知らせします。

産地直送!!

私たちの農産物 買いませんか!

このコーナーでは、農産物等の販売を行っている農業者を紹介しています。飲食店の方、個人の方、どなたでも購入できます。関心がある方は問い合わせ先に直接ご連絡ください。

北海道・東北

北信越

関東

中国・四国

近畿

東海・中部

九州・沖縄

秋田県 ● 吉田きのこ工房

チンする舞茸



電子レンジ2分で
おいしい舞茸のバター焼き
が完成!

原産地 秋田県

価格(税込) 1箱(10個入) 3,000円

供給可能時期 通年

取引単位・最低ロット 1箱(10個入)から

●お問い合わせ先 TEL: **0185-52-6838**
E-mail: ykk@shirakami.or.jp

福島県 ● 株式会社ふるや農園

星の放牧豚 ソーセージギフト



有名シェフも認めた
郡山No.1ブランド!

原産地 福島県郡山市

価格(税込) 3,770円
(ソーセージ3種、ポロニア、ミートケーゼ、粒マスタード入り)

供給可能時期 通年

取引単位・最低ロット 1個から

●お問い合わせ先 TEL: **024-975-2221**
E-mail: cee54030@hkg.odn.ne.jp

岩手県 ● 有限会社ファーム菅久

岩手県雫石町産ひとめぼれ「たんたん米」



独自の堆肥と低農薬で
大切に育てたお米です

原産地 岩手県雫石町

価格(税込) 2kg 972円

供給可能時期 通年

取引単位・最低ロット 2kgから

●お問い合わせ先 TEL: **019-692-3310**
E-mail: komekome@road.ocn.ne.jp

茨城県 ● 有限会社アクト農場

バジルペースト



自社農場で栽培した
バジルを使ったペーストです

原産地 茨城県

価格(税込) 100g袋 400円

供給可能時期 周年栽培

取引単位・最低ロット 5袋から(送料別)

●お問い合わせ先 TEL: **029-293-8652**
E-mail: akuto-nojyo@camel.plala.or.jp

岩手県 ● 株式会社銀河農園

賢治のトマト・飲むトマト



一切の添加物、
調味料を加えず
手搾りの100%果汁です

原産地 岩手県紫波町

価格(税込) 540円 / 1本・210g 瓶入 × 24本 12,960円
(3本・5本ギフト用あります)

供給可能時期 通年

取引単位・最低ロット 1箱から

●お問い合わせ先 TEL: **019-673-7790**
E-mail: ginga@ginga-farm.jp

群馬県 ● 有限会社三輪農園

糸みつば



和のハーブをぜひ！
フリーズドライ用にも
対応します

原産地	群馬県前橋市
価格(税込)	時価相場(送料別)
供給可能時期	通年
取引単位・最低ロット	1ケース(10袋入り)

●お問い合わせ先 TEL: 027-265-2376

茨城県 ● 有限会社アグリクリエイト

ハニポン、みつばち茶、有機栽培あゆみの会の野菜セット



安心と安全を考えた
美味しいと喜ばれる
農産品、加工品をお届け

原産地	茨城県、千葉県他、有機栽培あゆみの会提携産地
価格(税込)	別途メニュー表あります
供給可能時期	周年
取引単位・最低ロット	卸対応してますので別途ご相談

●お問い合わせ先 TEL: 029-894-4360
E-mail: office@orga-net.co.jp

東京都 ● 農業生産法人 株式会社彩の榊

ヒサカキ、本サカキ、シキミ、ユーカリ、竹



新鮮で、純国産のお榊です

原産地	東京都(青梅市、三宅村ほか)、埼玉県
価格(税込)	お造り榊150円/束~1,500円/束
供給可能時期	通年
取引単位・最低ロット	1束から

●お問い合わせ先 TEL: 0428-74-9391
E-mail: kjsato@osakaki.jp

栃木県 ● 有限会社あさの

あさの豚ハンバーグセット(8個・ソース2本)



自社農場で生産された
豚のみ使用しています

原産地	栃木県
価格(税込)	5,400円(送料込)
供給可能時期	7月~8月
取引単位・最低ロット	1セットから

●お問い合わせ先 TEL: 028-685-1012
E-mail: s-asano@friend.ocn.ne.jp

山梨県 ● 有限会社小林牧場

レトルトカレー



日経新聞ランキング
おいしさ全国3位です

原産地	山梨県
価格(税込)	1個 648円
供給可能時期	通年
取引単位・最低ロット	1ケース46個入り

●お問い合わせ先 TEL: 055-277-0502
E-mail: k-farm@winebeef.co.jp

群馬県 ● 有限会社ヤバタファーム

もち(6種類)



うちで作ったもち米を
杵つきで!

原産地	群馬県前橋市
価格(税込)	324円~
供給可能時期	12月~4月
取引単位・最低ロット	1袋6切入り

●お問い合わせ先 TEL: 027-265-1315
E-mail: info@yabatafarm.com

岐阜県 ● 有限会社楽農楽人

古代米スティックタイプ(4本入・6本入)



食物繊維・ミネラル・
ビタミンが豊富!!

原産地 岐阜県可児市

価格(税込) (4本入) 335円・(6本入) 465円

供給可能時期 通年

取引単位・最低ロット 3個から

●お問い合わせ先 TEL: 0574-25-2259
E-mail: info@rakuno-rakubito.com

山梨県 ● 株式会社佐藤農園

贈答用の桃(夢しずく、白鳳、浅間、川中島、さくら)



大玉、糖度高く、美味しい!
三拍子揃った桃

原産地 山梨県山梨市

価格(税込) 3,240 + 送料540円 (関東、関西、東北)

供給可能時期 7月1日~8月31日

取引単位・最低ロット 2kg箱6玉入り

●お問い合わせ先 TEL: 090-2945-0121
E-mail: hayashi@satohofarm.com

愛知県 ● mama's農園

お米ジェラート



つぶつぶ食感の
素朴でなつかしいお味です

原産地 愛知県豊田市

価格(税込) 280円

供給可能時期 通年

取引単位・最低ロット 1個80ml 1ロット5個

●お問い合わせ先 TEL: 0565-21-1309
E-mail: farm-fam@hm9.aitai.ne.jp

岐阜県 ● わさび屋株式会社

わさびのり・わさびみそ



鍾乳洞の湧き水で育った
わさびがたっぷり!

原産地 岐阜県郡上市

価格(税込) のり、みそ 各565円

供給可能時期 通年

取引単位・最低ロット 各80g入り 3個から

●お問い合わせ先 TEL: 0575-67-9033
E-mail: mail@wasabiya.info

三重県 ● 有限会社深緑茶房

特上「水出し緑茶」



お水で簡単に出せて、
味が濃くてまろやか!

原産地 三重県

価格(税込) 1,080円

供給可能時期 6月~10月

取引単位・最低ロット 10袋

●お問い合わせ先 TEL: 0598-32-5588
E-mail: shinsabo@ma.mctv.ne.jp

岐阜県 ● 株式会社和仁農園

ペットと食べれるお米のクッキー5種



ダイヤモンド褒賞受賞米で
作った米粉のクッキー

原産地 岐阜県高山市

価格(税込) 各350円
(にんじん、カボチャ、さつまいも、青のり、カツオの5種)

供給可能時期 通年

取引単位・最低ロット 1袋50g入り・ロット各10袋から

●お問い合わせ先 TEL: 0578-86-2030
E-mail: koutaro@eco2you.com

石川県 ● 株式会社六星

もちもち玄米ごはん



もちもち玄米が
レンジで気軽に味わえます

原産地 石川県白山市

価格(税込) 226円

供給可能時期 通年

取引単位・最低ロット 1 ケース (20個)

●お問い合わせ先 TEL: 076-276-5266
E-mail: hp@rokusei-net

三重県 ● 松岡良成

もち・たがね



いつ食べても同じ味

原産地 三重県

価格(税込) 400円

供給可能時期 10月～5月

取引単位・最低ロット 5袋以上

●お問い合わせ先 TEL: 059-394-1372

石川県 ● 株式会社ぶった農産

自家製梅干し(16粒入り)



天日で3回干し、
紫蘇だけで色づけした
伝統の味

原産地 原料: 国産 加工地: 石川県野々市市

価格(税込) 648円

供給可能時期 通年

取引単位・最低ロット 1袋から

●お問い合わせ先 TEL: 076-248-0760
E-mail: okome@butta.co.jp

新潟県 ● 有限会社農園ビギン

さつまいもスイーツ



卵・添加物不使用の
農家手作りさつまいもプリン

原産地 新潟県小千谷市

価格(税込) 180円～

供給可能時期 10月～3月

取引単位・最低ロット 1箱(6、10、12個入り)

●お問い合わせ先 TEL: 0258-89-6662
E-mail: satumaimo.imoyuki@hotmail.co.jp

福井県 ● 有限会社あわら農楽ファーム

越の甘柿(あんぼ柿)



硫黄燻蒸は行わず、
熱湯で殺菌消毒して生産

原産地 福井県あわら市

価格(税込) 1箱 3,888円

供給可能時期 11月～1月

取引単位・最低ロット 1箱(12個入り)

●お問い合わせ先 TEL: 0776-73-5955 ☎ 0120-291-532
E-mail: info@awara-nougaku.jp

新潟県 ● 株式会社白根大郷梨中村観光果樹園

ル レクチエづくしⅡ



モンドセレクション
金賞を受賞した
ル レクチエジュース

原産地 新潟県

価格(税込) 1セット2,800円(送料別)、ジュース1本1,600円(送料別)

供給可能時期 通年

取引単位・最低ロット 1セットから ジュースは1本から

●お問い合わせ先 TEL: ☎ 0120-04-4174
E-mail: info@nashigari.com

奈良県 ● 花の郷 滝谷花しょうぶ園有限会社

ブルーベリージャム



無添加・無農薬の
手作りジャム

原産地 奈良県宇陀市

価格(税込) 880円

供給可能時期 通年

取引単位・最低ロット 1個から

●お問い合わせ先 TEL: 0745-92-3187
E-mail: takidani@ceres.ocn.ne.jp

長野県 ● 株式会社あずみ野エコファーム

甘酒 特選 糀(maika) (スタンディングパウチ200ml)



ミント米と麴だけでできた
こだわりの甘酒

原産地 長野県大町市

価格(税込) 360円

供給可能時期 通年

取引単位・最低ロット 1本から ※40本より送料無料

●お問い合わせ先 TEL: 0261-23-4186
E-mail: okome1@dandan.co.jp

鳥取県 ● 有限会社いわみ農産

太切り干し大根



おいしさをとじこめた
干してむして干した
大根のうまみ

原産地 鳥取県岩美町

価格(税込) 80g 300円

供給可能時期 3月～10月

取引単位・最低ロット 10袋

●お問い合わせ先 TEL: 0857-72-0571
E-mail: iwami@ncn-t.net

長野県 ● 有限会社ブラウンエッグファーム

信州のたまご 浅間小町 (10個入りパック×10P)



餌に水にこだわり抜いた
自慢のたまごです

原産地 長野県佐久市

価格(税込) 3,938円 (送料別)

供給可能時期 通年

取引単位・最低ロット 1ケース (10個入りパック×10P (100個))

●お問い合わせ先 TEL: 0267-51-5810
E-mail: bef@chatamaya.com

鳥取県 ● 有限会社真栄農産

20世紀梨



大山、蒜山の裾野の
清らかな大地で育てました

原産地 鳥取県倉吉市関金町

価格(税込) 5kg 3,600円

供給可能時期 9月上旬～9月下旬

取引単位・最低ロット 5kg 1箱

●お問い合わせ先 TEL: 0858-45-2609
E-mail: shin-ei@ncn-k.net

滋賀県 ● 有限会社るシオールファーム

玉ねぎドレッシング



驚きの玉ねぎ含有量!
無添加!めっちゃ旨い!

原産地 滋賀県甲賀市

価格(税込) 520円～620円

供給可能時期 通年

取引単位・最低ロット 12本

●お問い合わせ先 TEL: 0748-63-8851
E-mail: satochan227@drive.ocn.ne.jp

岡山県 ● 合同会社ど根性ファーム

葉ネギ



ミネラル豊富な畑で育てた
根切りネギです

原産地 岡山県笠岡市

価格(税込) 250円～300円/kg

供給可能時期 通年

取引単位・最低ロット 10kg

●お問い合わせ先 TEL: **086-420-1500** (創心會代表番号)
E-mail: yamada@soushinkai.com

島根県 ● 有限会社旭養鶏舎

しまねのえごま玉子



島根大学と共同開発、
素材にこだわった玉子

原産地 島根県

価格(税込) 1,980円

供給可能時期 通年

取引単位・最低ロット 6個入り×3パック・1箱

●お問い合わせ先 TEL: **0854-85-8421**
E-mail: nekka@asahiegg.co.jp

岡山県 ● 有限会社吉備高原ファーム

ぶどう



めざせ50品種
多品種ぶどうです

原産地 岡山県吉備中央町

価格(税込) 3,800円 (送料別)

供給可能時期 9月1日～10月5日

取引単位・最低ロット 1箱

●お問い合わせ先 TEL: **0866-54-1449**
E-mail: y-rin@kibi.ne.jp

島根県 ● 有限会社コスモ二十一

自慢の仁多米、コヒシカリ (白米5kg入)



全国食味コンクール
金賞2回! 西の横綱!

原産地 島根県仁多郡奥出雲町

価格(税込) 3,625円～

供給可能時期 通年

取引単位・最低ロット 5kg入 6個まで

●お問い合わせ先 TEL: **0854-52-0010**
E-mail: kome@cosmo21okuizumo.jp

岡山県 ● 有限会社濱農産

雲海の恵み 健康トマト



元気な畑の元気なトマト

原産地 岡山県

価格(税込) 24玉 2,500円 (送料別)

供給可能時期 7月初旬～11月下旬

取引単位・最低ロット 1箱

●お問い合わせ先 TEL: **0866-48-3343**
E-mail: info@unkainomegumi.com

岡山県 ● 有限会社岡山県農商

青ネギ、ミニトマト



濃厚! きびトマト、
晴れの国! 桃太郎ネギ

原産地 岡山市

価格(税込) トマト1,296円/kg、ネギ1,080円/kg

供給可能時期 通年

取引単位・最低ロット トマト3kg単位、ネギ5kg単位

●お問い合わせ先 TEL: **086-275-1115**
E-mail: info@kennosho.com

香川県 ● 株式会社 三豊セゾン

レタス、グリーンリーフ、サニーレタス



特別栽培！
シーズン値決で
安心して購入できます

原産地	香川県観音寺市
価格(税込)	レタス2,430円/箱 グリーンリーフ、サニーレタス1,782円/箱(送料別)
供給可能時期	11月～5月
取引単位・最低ロット	1箱

●お問い合わせ先 TEL: **0875-54-2075**
E-mail: info@mitoyo-saison.com

山口県 ● 農事組合法人 寺畑農園

梨(幸水・豊水・あきづき・王秋)



無袋栽培で太陽の光を
たっぷり浴びた梨

原産地	山口県下関市
価格(税込)	3,300円(送料別)
供給可能時期	8月～12月
取引単位・最低ロット	縦×横×高 34.5×47.5×13.5 5kg

●お問い合わせ先 TEL: **083-782-1600**
E-mail: terahatanouen@lime.ocn.ne.jp

高知県 ● 株式会社雲の上ガーデン

旬サラダ野菜セット



季節の旬サラダ野菜の
セットです

原産地	高知県梶原町
価格(税込)	5,000円
供給可能時期	8月～11月
取引単位・最低ロット	1セット

●お問い合わせ先 TEL: **0889-67-0093**
E-mail: kumonoue-garden@mg.pikara.ne.jp

山口県 ● 有限会社石川果樹園

ぶどう色々



自然原料の
有機質肥料だからこそ
美味しい

原産地	山口県萩市
価格(税込)	1kg当たり1,400円～2,600円
供給可能時期	8月～10月
取引単位・最低ロット	1kg箱 数量1箱から(送料別)

●お問い合わせ先 TEL: **08387-2-0683**
E-mail: info@e-fruit.co.jp

福岡県 ● 農事組合法人 豊地の郷

ぶなしめじ



低カロリー健康食で
ダイエットに理想的

原産地	福岡県大木町
価格(税込)	100g 30個入り 1,500円
供給可能時期	通年
取引単位・最低ロット	1箱

●お問い合わせ先 TEL: **0944-32-2331**
E-mail: gogohouchi@kumin.ne.jp

香川県 ● 農業工房かべっこ

もち麦



食感プチプチ、
食物繊維が白米の20倍

原産地	香川県さぬき市
価格(税込)	540g/袋 600円(送料別)
供給可能時期	5月～4月(通年)
取引単位・最低ロット	5袋

●お問い合わせ先 TEL: **0120-65-0108**
E-mail: kabekko@gmail.com

鹿児島県 ● 有限会社コセンファーム

高菜漬、ツボ漬、ミソ漬、ごぼう漬



地元及び鹿児島県産の
素材にこだわった漬物です

原産地 鹿児島県

価格(税込) 300円

供給可能時期 周年

取引単位・最低ロット 色々応じます

●お問い合わせ先 TEL: **0996-82-0378**
E-mail: kosenfarm@trad.ocn.ne.jp

熊本県 ● 有限会社蘇鉄園芸

とまとピューレ「円満」



まろやかな深い甘みが
美味しいピューレ

原産地 熊本県玉名市

価格(税込) 860円 / 1本370ml

供給可能時期 2月～なくなり次第

取引単位・最低ロット 業務用 / 1ケース(24本)から
一般向け / 1本から

●お問い合わせ先 TEL: **0968-84-2887**
E-mail: skuni@swan.ocn.ne.jp

沖縄県 ● 農業生産法人 有限会社水耕八重岳

元祖ゴーヤパークのハイサイ! ゴーヤ茶(種子入り焙煎茶30包入)



ゴーヤの種もまるごと焙煎
まろやか仕立て

原産地 沖縄県

価格(税込) 1,080円

供給可能時期 周年

取引単位・最低ロット 2袋

●お問い合わせ先 TEL: **0980-53-7758**
E-mail: shop@goyapark.com

熊本県 ● 有限会社蘇鉄園芸

とまとジュース「円熟」



無塩無添加
濃厚ながらのどごしスッキリ!

原産地 熊本県玉名市

価格(税込) 650円 / 1本360ml

供給可能時期 5月～なくなり次第

取引単位・最低ロット 業務用 / 1ケース(24本)から
一般向け / 3本から

●お問い合わせ先 TEL: **0968-84-2887**
E-mail: skuni@swan.ocn.ne.jp

沖縄県 ● 農業生産法人 有限会社勝山シークワサー

Sea-Sun勝山シークワサー(沖縄県産果汁100% 500ml)



沖縄生まれの自然な
柑橘系果実の爽やかな味

原産地 沖縄県北部

価格(税込) 1,944円

供給可能時期 周年

取引単位・最低ロット 1本(500ml)

●お問い合わせ先 TEL: **0980-53-8686**
E-mail: info@mayaga.com

鹿児島県 ● 農事組合法人 ねじめ農園

焼き芋(安納芋)



種子島産の安納芋を
焼き芋にして冷凍で販売

原産地 鹿児島県種子島

価格(税込) 780円 / 袋(500g) (送料別)

供給可能時期 周年

取引単位・最低ロット 1.5kg (500g × 3袋)

●お問い合わせ先 TEL: **0994-24-3698**
E-mail: info@sea-ag.com

岩手県 一関市

君のチャレンジを全力で応援します
東北のど真ん中“いちのせき”

岩手県
一関市って
どこ？

見て、ふれて、さわって、体験して、
実感してください。

まずは、見てみることから
始めませんか。

市内の新規就農者や
移住者先輩方との交流・ふれあいをとおして
実感してください。

実感が感動に、そして感激……

モニターツアー、見学会、体験会、
交流会を開催しております。
ご連絡をお待ちしております。



就農から、住まい探しをはじめとした生活支援まで、
専門の支援員が直接あなたを最後までサポートします。



お問い合わせ先

一関市役所花泉支所
いちのせきニューツーリズム協議会内

岩手県一関市花泉町涌津字一ノ町29
農村定住・就農支援員 佐藤 学

☎ 0191-82-3111

FAX0191-82-3112 Email jkbnj261@yahoo.co.jp

(株)ふるさとファーム



北海道は札幌市にある農業生産法人
(株)ふるさとファームでは、
本州からの農業研修生を積極的に
受け入れています。

私たちと一緒に“札幌産”の野菜を作り、
皆さんの地元へ送りましょう！

7月20日(日)、21日(月)にJR有楽町駅前の「北海道どさんこプラザ(東京交通会館内)」に出店します。就農に興味のある方はお気軽にお立ち寄りください。当日は農場長が皆さんをお迎えます。



詳しくはホームページをご覧ください

www.furusato-farm.jp

秋田県 能代市

のうにゃくなんによ

来たれ！ 農若男女 恋文の里で就農者を募集

能代市では、市外から移住・定住する就農者を募集しています。
世界自然遺産で知られる白神山地の麓で農業を始めてみませんか。
農業経験がない方には、能代市農業技術センターやベテラン農家が
栽培技術の指導をいたしますので安心です。

(さみまち阪から七座山を望む)

◎見学会の開催日(予定)

まずは
見学から

1回目 平成26年 8月25日(月)～27日(水)

2回目 平成27年 2月 4日(水)～ 6日(金)

◎申込み・問合わせ先(詳しくは、能代市ホームページをご覧ください)

秋田県能代市 環境産業部 農業振興課

恋文の里 農業 検索

〒016-8501 秋田県能代市上町1-3 TEL:0185-89-2182 FAX:0185-89-1774 E-mail:nourin@city.noshiro.akita.jp

あなたを待っています!!

「にいがたのコメはおいしいが、高い」

そんなお米を作って、たらふく食べませんか!!
あなたの就農と一緒に考え・支援します。



支援の1 就農・就業相談 (専任の相談員が対応)

○新潟独自の相談会

	会場(期日)	内容
東京	表参道・新潟館ネスパス(7/26、11/22)	就農相談と併せた移住・定住相談
	ふるさと回帰支援センター(10/19、2/21)	移住・定住のための就農相談
新潟	新潟東映ホテル(新潟市中央区:8/3、11/9) ANAクラウンプラザホテル新潟(新潟市中央区:2/28)	新潟県内の農業法人等との就業面談 就農・就業相談

- 新・農業人フェア(東京会場:9/20、12/20)に出展
- 当育成センターでは、9時~16時(土曜・休日を除く)まで面談や電話等で相談に対応

支援の2 体験・研修プログラムの提供

- 体験から専門的な技術の習得まで要望に応じた研修プログラムを無料で提供
- 研修先は登録受入農家114戸から希望に即した農家を紹介

支援の3 農業の就業先を紹介

- 農業法人等で就農を希望する方に就業先を無料で紹介
- 求人情報をHPで公表

◎問合せ先
(公社)新潟県農林公社 青年農業者等育成センター
TEL 025-281-3480 Fax 025-281-3481
新潟県農業会議 事業推進部
TEL 025-223-2186 Fax 025-223-2401
新潟県新規就農相談センター

長野県 長野市

長野市で農業を始めませんか?



長野市で新たに農業をはじめようとお考えの方
長野市では国の青年就農給付金事業、
または長野市独自の新規就農者支援事業(下記参考)などの
支援制度によりあなたの就農を応援します!

◎長野市新規就農者支援事業の支援内容

	対象者	新規参入者	市内の農家子弟
助成内容	(1) 研修費助成	期間…最長3年間 助成額…月額10万円以内	期間…最長2年間 助成額…月額10万円以内
	(2) 営農資金助成	期間…2年間 助成額…月額10万円	期間…2年間 助成額…月額5万円
応募資格	(1) おおむね40歳以下の認定就農者または認定農業者であること (2) 市が認める農業研修を受けること、または1年以内に農業研修を修了していること (3) 就農時に市内に住所を有し、市内で就農すること (4) 経営主として営農を開始し、就農後10年以上営農を継続すること (5) 普通自動車第一種免許を有すること など		
応募期限	第1回目 平成26年7月末日まで 第2回目 平成27年1月末日まで		

※青年就農給付金と重複支給はいたしません。

◎その他支援

市内の農業関連機関・団体による就農後の栽培指導や仲間づくり
農業機械の購入費用一部助成など
あなたの就農をサポートします。

問合せ先

長野市 農林部農業政策課 新たな農業企画室

☎ 026(224)5098(直通) Fax. 026(224)5113

HP: <http://www.city.nagano.nagano.jp> E-mail: nosei@city.nagano.lg.jp

旅行でなく、留学でもなく、 海外農業研修を選んで良かった

アメリカ、デンマーク、ドイツ、スイス、オランダの
いずれかに長期滞在し、農業実習やセミナーを通じて
技術と知識を高め、国際感覚を兼ね備えた農業者へ!



まずは説明会へ参加しよう!

海外農業研修説明会

国立オリンピック記念青少年総合センター (東京都渋谷区)

入場無料

服装自由

入退場自由

7月11日(金)
センター棟5階(508号室)
14:00~16:00

7月25日(金)
センター棟5階(508号室)
14:00~16:00

8月15日(金)
センター棟3階(302号室)
14:00~16:00



公社社団法人 国際農業者交流協会 The Japan Agricultural Exchange Council

F:44-0033 東京都大田区南大田9-7-14 日野アグリビル604号
TEL: 03-5793-0252 FAX: 03-5793-0255 E-mail: ajac@ajac.org

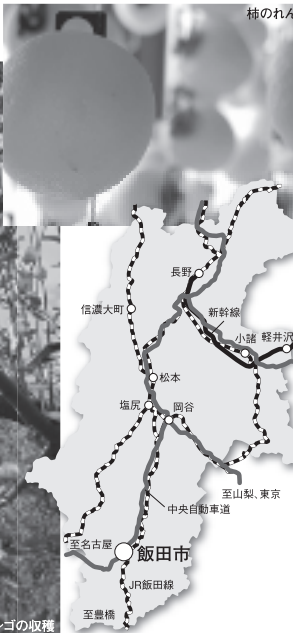
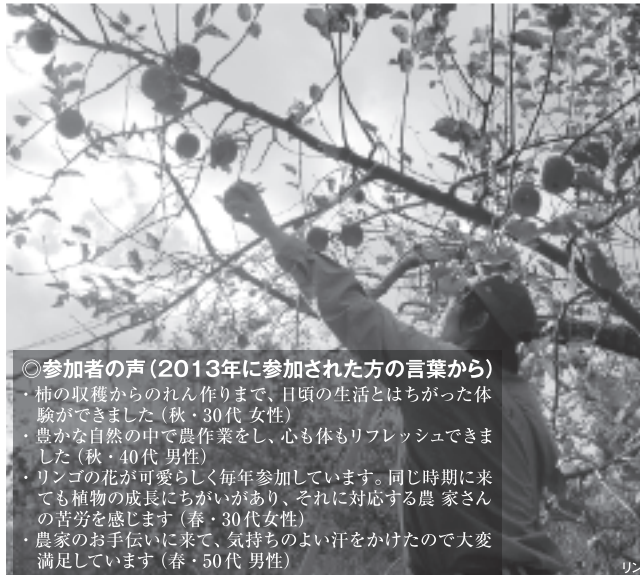
19~20歳までの方を対象としたプログラムです。詳しい応募条件・申込方法は、





3泊4日で農家のお手伝いをしてみませんか? ワーキングホリデー飯田・参加者募集!

南信州・飯田市では、忙しい時期の農家をお手伝いいただく
援農ボランティア「ワーキングホリデー飯田」参加希望者を募集しています。
「農業に関心がある」「自然が大好き」「農家の生活を体験したい」皆さん、
どうぞ飯田においでなんしょ!



◎参加者の声(2013年に参加された方の言葉から)

- ・柿の収穫からのれん作りまで、日頃の生活とはちがった体験ができました(秋・30代 女性)
- ・豊かな自然の中で農作業をし、心も体もリフレッシュできました(秋・40代 男性)
- ・リンゴの花が可愛らしく毎年参加しています。同じ時期に来ても植物の成長にちがいがあり、それに対応する農家さんの苦労を感じます(春・30代 女性)
- ・農家のお手伝いに来て、気持ちのよい汗をかけたので大変満足しています(春・50代 男性)

秋のワーキングホリデー

- 日程(予定)
第1回 平成26年11月1日(土)~11月4日(火)
第2回 平成26年11月21日(金)~11月24日(月)
- 宿泊・食事/作業をする農家に提供。食事は初日夕方から最終日昼食まで。
- 作業内容/リンゴ収穫、市田柿(干し柿)作業など。
- 募集人員/第1回、第2回合わせて100名程度。
- 参加費/無料(現地までの交通費は参加者負担となります)
- 募集期間/平成26年9月1日(月)~9月16日(火)
- 応募方法/インターネット、郵送又はFAX(申込書はお電話でご請求ください)
- 参加の可否/参加いただく20日程度前までに事務局よりお知らせいたします。

その他の期間

- ゴールデンウィーク期間には「春のワーキングホリデー」を開催しています。
- 農閑期となる1~2月を除き、ほぼ通年で受入れています。随時申込を受付けておりますので事務局までお気軽にお問合せください。

お問い合わせ先

長野県飯田市役所農業課
(飯田市農業振興センター)内
ワーキングホリデー飯田事務局
☎ 0265 (21) 3217
〒395-0817 長野県飯田市鼎東281
FAX: 0265 (52) 6181
E-mail: worholi@city.iida.nagano.jp
飯田市 ワーキングホリデー 検索

農業のプロをめざして学ぶ!

タキイ研究農場付属

園芸専門学校

2015年度 生徒募集中



■就学期間

2015年4月1日から
2016年3月31日
(希望者はさらに1年間の
専攻科就学が可能)

■選考方法

面接試験と提出書類の
審査により決定する

■募集人員

園芸本科生60名

■出願資格

高等学校卒業以上の
24歳以下の独身男子

出願者は
学校見学必須
(随時受け付け)

■合格発表

面接試験終了後1週間以内に通知

■出願締切

第一次 2014年10月15日(水) 必着締切
第二次 2015年 2月18日(水) 必着締切(若干名)
※出願書は随時受け付け中

学校見学会 2014年

7月25日(金)・26日(土)
8月22日(金)・23日(土)
9月12日(金)・13日(土)

個別相談や施設・学校の案内をします。
友達や保護者の方どうぞ!

自治全寮制、入学金・授業料は不要、寮費・食費ともに学校負担、季節毎に特産地見学があります。毒物劇物取扱責任者資格の取得を指導、危険物取扱者資格取得可、日本農業技術検定受検指導。入学案内のご請求は下記までお願いします。

タキイ研究農場付属

園芸専門学校

〒520-3231 滋賀県湖南市針1360
TEL(0748)72-1271(代) FAX(0748)72-1285

タキイ種苗(株)
<http://www.takii.co.jp>

高知県で農業してみんかよ?

東京・大阪で高知県農業が学べる
「こうちアグリスクール」の研修生募集中!!

「将来、高知県で農業をしてみたい!」とお考えの方、
農業の基礎的な知識や基本的な栽培技術を学んでみませんか?
高知県の講師が東京・大阪に出向き、それぞれ10回の講義を行います。
高知県農業のノウハウが学べるこのチャンスに、是非ご応募ください。



東京会場

- 研修時間: 午後1時00分～4時30分
- 場 所: AP浜松町 芝パークビルB館地下1F
東京都港区芝公園2-4-1
- 募集人数: 40名程度※但し、概ね65歳以下の方。
- 募集期間: ～7月7日(月)まで

大阪会場

- 研修時間: 午後1時00分～4時30分
- 場 所: 新大阪丸ビル別館3F
大阪府大阪市東淀川区東中島1-18-22
- 募集人数: 40名程度※但し、概ね65歳以下の方。
- 募集期間: ～8月18日(月)まで
- 必要経費: 研修料5,100円が必要です
(研修初日に徴収します)。
- その他: 希望者対象に就農相談あり。

回数	内容	東京	大阪
第1回	開講式、1ターン就農体験談	7月12日	8月23日
第2回	高知県農業の特徴、環境保全型農業等の取り組み	7月19日	8月30日
第3回	高知県の野菜栽培の特徴、野菜栽培の基礎	7月26日	9月6日
第4回	高知県の果樹栽培の特徴、果樹栽培の基礎	8月2日	9月20日
第5回	高知の花き栽培の特徴、花き栽培の基礎	8月16日	9月27日
第6回	肥料に関する基礎知識、土づくりの基本	8月30日	10月4日
第7回	病虫害の種類と生態(性質と生態)、防除の基本、就農相談等	9月6日	10月18日
第8回	農業経営の基礎知識、農業経営の実態と経営改善、就農相談等	9月20日	10月25日
第9回	Uターン就農体験談、高知県への移住情報、就農相談等	9月27日	11月1日
第10回	就農に向けての心構え、就農相談及び全体質疑 閉講式	10月4日	11月15日



高知県立農業担い手育成センターで 本格的な農業研修を!!

高知県四万十町に、充実した研修、宿泊施設を整備しています。
Uターン、1ターンで農業を始めたい人、環境にやさしい農業や先進技術を学びたい人、
農業を体験してみたい人のための研修・講座を開講しています。

新しいなかビジネススクール 50名/無料

インターネットで高知県の農業と
農業技術を学べる通信講座です。

日程 受付期間:～平成27年2/20
開講期間:～平成27年3/13

アグリ体験スクーリング 各回15名/1回1,530円

2泊3日の農業体験研修です。

日程 6/13(金)～15(日)、10/10(金)～12(日)
12/5(金)～7(日)、平成27年2/13(金)～15(日)

就農希望者長期研修 20名/1日510円

就農に向けて、施設野菜、露地野菜、栽培管理の
基礎知識から先進技術まで学べる実践的な農業技術研修です。

日程 (受付期間)随時 (入校)原則4月、8月、12月 コース 6ヵ月、12ヵ月、
24ヵ月

高知県立農業担い手育成センター(窪川アグリ体験塾)

Tel: 0880-24-0007 Fax: 0880-24-1272 担当: 矢野、手島、内原
〒786-0042 高知県高岡郡四万十町黒石665 E-mail: 160514@ken.pref.kochi.lg.jp

高知県への移住を全力でサポート!

高知暮らしの情報満載!のポータルサイト

高知家で暮らす。



http://www.pref.kochi.lg.jp/~chiiki/iju/

「アグリスクール」が
きっかけで就農・
移住した方の
インタビューも
あります!



高知の人々、
高知の仕事、高知の住まい。
高知暮らしの
あらゆる「?」に答えます!

高知家で暮らす。

絶賛募集中!

高知家で暮らし隊

高知暮らしの新鮮な情報を移住・
交流コンシェルジュがお届け。
たくさんの特典に加え、会員証を
ご提示いただくと、レンタカーや宿泊、
引っ越し料金の割引も!



ご相談は移住・交流コンシェルジュまでお気軽に!東京・大阪・名古屋でのご相談もできます!

移住・交流コンシェルジュ

☎088-823-9336

FAX.088-823-9258(土日祝は☎080-2195-0597)

✉ iju@ken3.pref.kochi.lg.jp

高知県高知市丸ノ内1-2-20 高知県庁 産業振興推進部 移住促進課

【東京】高知県アンテナショップ「まるごと高知」地下1階

東京都中央区銀座1-3-13 リーブルックス銀座タワー

☎03-3561-8417 開設日:火・木・土 10:30～19:30(事前予約制)

【東京】☎03-3501-5541(高知県東京事務所) 【大阪】☎06-6244-4351(高知県大阪事務所)

【名古屋】☎052-251-0540(高知県名古屋事務所)

○土日祝日は、JR高知駅前「とさでらす」にて対応 ○ご自宅など好きな場所からSkypeを使ってご相談いただけます(要予約)



高知家で暮らす。



農林漁業就業相談窓口

ここでは都道府県や関連団体が開設している相談窓口を紹介する。農林漁業への就業を希望する場合は、専門的な内容となるので、各業種の相談窓口を積極的に活用しよう。

相談窓口には、それぞれ全国段階と都道府県段階がある。全般的な相談は全国段階、地域の具体的な相談は都道府県段階で受け付けている。相談に行くときは、事前に連絡をしよう。

●新規就業希望者の相談窓口

全国新規就農相談センター
〒102-0084 東京都千代田区二番町9-8
中央労働基準協会ビル2階 全国農業会議所内
TEL : 03 (6910) 1133 (相談用)
<http://www.nca.or.jp/Be-farmer/>

都道府県新規就農相談センター

都道府県青年農業者等育成センター	電話番号	都道府県農業会議	電話番号
(公財) 北海道農業公社 北海道農業担い手育成センター	011 (271) 2255	北海道農業会議	011 (281) 6761 (直)
(公社) あおもり農林業支援センター	017 (773) 3131	青森県農業会議	017 (774) 8580 (直)
(公社) 岩手県農業公社	019 (623) 9390	岩手県農業会議	019 (622) 5825 (直)
(公社) みやぎ農業振興公社	022 (275) 9192	宮城県農業会議	022 (275) 9164 (直)
(公社) 秋田県農業公社	018 (893) 6212	秋田県農業会議	018 (860) 3540 (直)
(公財) やまがた農業支援センター	023 (641) 1117	山形県農業会議	023 (622) 8716 (直)
(公財) 福島県農業振興公社	024 (521) 9848	福島県農業会議	024 (524) 1201 (直)
(公社) 茨城県農林振興公社	029 (239) 7131	茨城県農業会議	029 (301) 1236 (直)
(公財) 栃木県農業振興公社	028 (648) 9511	栃木県農業会議	028 (648) 7270 (直)
(公財) 群馬県農業公社	027 (251) 1220	群馬県農業会議	027 (280) 6171 (直)
(社) 埼玉県農林公社	048 (558) 3555	埼玉県農業会議	048 (829) 3481 (直)
(公財) 千葉県水産振興公社	043 (222) 3181	千葉県農業会議	043 (222) 1703 (直)
(公財) 東京都農林水産振興財団	042 (528) 1357	東京都農業会議	042 (525) 0781 (直)
神奈川県農業技術センターかながわ農業アカデミー ※1	046 (238) 5274	神奈川県農業会議	045 (201) 0895 (直)
(公財) 山梨県農業振興公社	055 (223) 5747	山梨県農業会議	055 (228) 6811 (直)
(一社) 岐阜県農畜産公社	058 (276) 4601	岐阜県農業会議	058 (268) 2527 (直)
(公社) 静岡県農業振興公社	054 (250) 8991	静岡県農業会議	054 (255) 7934 (直)
(公財) 愛知県農業振興基金	052 (951) 3626	愛知県農業会議	052 (962) 2841 (直)
(公財) 三重県農林水産支援センター	059 (848) 1226	三重県農業会議	059 (213) 2022 (代)
(公社) 新潟県農林公社	025 (281) 3480	新潟県農業会議	025 (223) 2186 (直)
(公社) 富山県農林水産公社	076 (441) 7396	富山県農業会議	076 (441) 8961 (直)
(公財) いしかわ農業人材機構	076 (225) 7621	石川県農業会議	076 (240) 0540 (直)
(公社) ふくい農林水産支援センター	0776 (21) 8311	福井県農業会議	0776 (21) 8234 (直)
(公社) 長野県農業担い手育成基金	026 (231) 6222	長野県農業会議	026 (234) 6871 (直)
(公財) 滋賀県農林漁業担い手育成基金	077 (523) 5505	滋賀県農業会議	077 (523) 2439 (直)
(公社) 京都府農業総合支援センター	075 (417) 6847	京都府農業会議	075 (441) 3660 (直)
大阪府都市農業参入サポート窓口 ※1	06 (6210) 9596	大阪府農業会議	06 (6941) 2701 (直)
(公社) 兵庫みどり公社	078 (361) 8116	兵庫県農業会議(ひょうご就農支援センター)	078 (391) 1222 (直)
(公財) 奈良県農業振興公社	0744 (21) 5020	奈良県農業会議	0742 (22) 1101 (代)
(公財) 和歌山県農業公社	073 (432) 6115	和歌山県農業会議	073 (428) 4165 (直)
(公財) 鳥取県農業農村担い手育成機構	0857 (26) 8349	鳥取県農業会議	0857 (26) 8371 (直)
(公財) しまね農業振興公社	0852 (20) 2870	島根県農業会議	0852 (22) 4471 (直)
(公財) 岡山県農林漁業担い手育成財団	086 (226) 7423	岡山県農業会議	086 (234) 1093 (直)
ひろしましごと館 農業就業相談コーナー ※1	082 (221) 7690 ※2	広島県農業会議	082 (545) 4146 (直)
(公財) やまぐち農林振興公社	083 (924) 8100	山口県農業会議	083 (923) 2102 (直)
(公財) 徳島県農業開発公社	088 (621) 3083	徳島県農業会議	088 (678) 5611 (直)
(公財) 香川県農地機構	087 (831) 3211	香川県農業会議	087 (812) 0810 (直)
(公財) えひめ農林漁業振興機構	089 (945) 1542	愛媛県農業会議	089 (943) 2800 (直)
(財) 高知県農業公社	088 (823) 8618	高知県農業会議	088 (824) 8555 (直)
(公財) 福岡県農業振興推進機構	092 (716) 8355	福岡県農業会議	092 (711) 5070 (直)
(公社) 佐賀県農業公社	0952 (26) 9503	佐賀県農業会議	0952 (23) 7057 (直)
(公財) 長崎県農林水産担い手育成基金	095 (725) 0031	長崎県農業会議	095 (822) 9647 (直)
(公財) 熊本県農業公社	096 (213) 1234	熊本県農業会議	096 (384) 3333 (直)
(公社) 大分県農業農村振興公社	097 (535) 0400	大分県農業会議	097 (532) 4385 (直)
(公社) 宮崎県農業振興公社	0985 (51) 2011	宮崎県農業会議	0985 (73) 9211 (直)
(公社) 鹿児島県農業・農村振興協会	099 (213) 7223	鹿児島県農業会議	099 (286) 5815 (直)
(公財) 沖縄県農業開発公社	098 (882) 6801	沖縄県農業会議	098 (889) 6027 (直)

※1 指定法人ではありませんが、就農相談を行っています。※2 平日10:00～17:30

漁業

●新規就業希望者の相談窓口

一般社団法人 全国漁業就業者確保育成センター
〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13
三会堂ビル
TEL : 03 (5545) 1617
<http://www.ryoushi.jp/>

林業

●新規就業希望者の相談窓口

林業労働力確保支援全国センター
〒101-0047 東京都千代田区内神田1-1-12
コービル 全国森林組合連合会内
TEL : 03 (3294) 9713
<http://www.nw-mori.or.jp/>

●沖合・遠洋漁業

(一社) 全国漁業就業者確保育成センター	03 (5545) 1617
----------------------	----------------

●沿岸漁業

地域	事業実施主体	電話番号
北海道	北海道漁業就業支援協議会	011 (280) 3007
東北	青森県漁業協同組合連合会	017 (722) 4211
	岩手県漁業協同組合連合会	019 (623) 8141
関東	秋田県漁業協同組合	018 (845) 1311
	山形県漁業協同組合	023 (424) 5612
	千葉県漁業協同組合連合会	043 (242) 6811
北陸	東京都漁業協同組合連合会	03 (3458) 4161
	神奈川県漁業協同組合連合会	045 (773) 6777
	新潟県漁業協同組合 新潟支所	025 (243) 6181
中部	富山県地域漁業担い手確保・育成支援協議会	076 (441) 6115
	石川県漁業協同組合	076 (234) 8819
	福井県漁業協同組合連合会	0776 (24) 1203
近畿	静岡県漁業協同組合連合会	054 (252) 5151
	愛知県漁業協同組合連合会	052 (971) 3501
	三重県漁業協同組合連合会	059 (228) 1200
中国	京都府漁業協同組合	0773 (77) 2200
	和歌山県漁業協同組合連合会	0735 (62) 0080
	兵庫県漁業協同組合連合会	078 (940) 8011
四国	鳥取県漁業協同組合	0857 (28) 0111
	漁業協同組合 JF しまね	0852 (21) 0001
	広島県漁業協同組合連合会	082 (278) 5588
九州	山口県漁業協同組合	083 (231) 2212
	徳島県漁業協同組合連合会	088 (636) 0500
	香川県漁業協同組合連合会	087 (825) 0351
九州	えひめ漁業担い手確保促進協議会	089 (945) 1542
	高知県漁業協同組合	088 (823) 1361
	福岡県漁業協同組合連合会	092 (713) 1162
九州	長崎県漁業協同組合連合会	095 (829) 2413
	大分県漁業協同組合	097 (532) 6611
	鹿児島県漁業協同組合連合会	099 (253) 7811
九州	沖縄県漁業者確保・育成支援協議会	098 (946) 2316

●地域の林業について情報を集める

都道府県	都道府県林業労働力確保支援センター等	電話番号
北海道	北海道森林整備担い手支援センター	011 (200) 1381
青森県	青森県林業労働力確保支援センター	017 (732) 5288
岩手県	岩手県林業労働力確保支援センター	019 (653) 0306
宮城県	宮城県林業労働力確保支援センター	022 (217) 4307
秋田県	秋田県林業労働力確保支援センター	018 (864) 0161
山形県	山形県林業労働力確保支援センター	023 (688) 6633
福島県	福島県林業労働力確保支援センター	024 (521) 3245
茨城県	茨城県林業労働力確保支援センター	029 (225) 5949
栃木県	栃木県林業労働力確保支援センター	028 (624) 3710
群馬県	群馬県林業労働力確保支援センター	027 (212) 6295
埼玉県	埼玉県林業労働力確保支援センター	0494 (25) 0291
千葉県	千葉県林業労働力確保支援センター	0438 (60) 1521
東京都	東京都林業労働力確保支援センター	042 (528) 0643
新潟県	新潟県林業労働力確保支援センター	025 (285) 7711
富山県	富山県林業労働力確保支援センター	076 (441) 6747
石川県	石川県林業労働力確保支援センター	076 (237) 0121
福井県	福井県森林整備支援センター	0776 (38) 0345
山梨県	山梨県林業労働センター	055 (242) 6667
長野県	長野県林業労働力確保支援センター	026 (225) 6080
岐阜県	岐阜県林業労働力確保支援センター	0575 (33) 4011
静岡県	静岡県林業労働力確保支援センター	054 (255) 4485
愛知県	愛知県林業労働力確保支援センター	052 (953) 3608
三重県	三重県林業労働力確保支援センター	0598 (48) 1226
滋賀県	滋賀県林業労働力確保支援センター	077 (522) 8349
京都府	京都府林業労働力確保支援センター	075 (821) 9277
大阪府	大阪府林業労働力確保支援センター	06 (6538) 7524
兵庫県	兵庫県林業労働力確保支援センター	078 (361) 8010
奈良県	奈良県林業労働力確保支援センター	0742 (27) 4860
和歌山県	わかやま林業労働力確保支援センター	0739 (83) 2022
鳥取県	鳥取県林業労働力確保支援センター	0857 (28) 0123
島根県	島根県林業労働力確保支援センター	0852 (32) 0253
岡山県	岡山県林業労働力確保支援センター	086 (225) 9382
広島県	広島県林業労働力確保支援センター	082 (541) 5188
山口県	山口県森林整備支援センター	083 (932) 5286
徳島県	徳島県林業労働力確保支援センター	088 (622) 8158
香川県	香川県林業労働力確保支援センター	087 (861) 4353
愛媛県	愛媛県林業労働力確保支援センター	089 (934) 6153
高知県	高知県林業労働力確保支援センター	0887 (57) 0366
福岡県	福岡県林業労働力確保支援センター	092 (732) 5450
佐賀県	佐賀県林業労働力確保支援センター	0952 (25) 7133
長崎県	長崎県林業労働力確保支援センター	0957 (25) 0184
熊本県	熊本県林業労働力確保支援センター	096 (340) 1151
大分県	大分県林業労働力確保支援センター	097 (546) 3009
宮崎県	宮崎県林業労働力確保支援センター	0985 (29) 6008
鹿児島県	鹿児島県林業労働力確保支援センター	0995 (54) 3131
沖縄県	沖縄県林業労働力確保支援センター	098 (987) 1804

日本農業技術検定 のご案内

平成26年度

農林水産省・文部科学省後援



撮影協力：JA かながわ西湘営農部

日本農業技術検定は、農業高校からの進学・就職や農業大学校・大学での資格取得、農業法人等で学ぶ研修生の研修効果の確認のほか、最近ではJA営農指導員や都道府県農業改良普及員・民間農業関連企業・農業法人社員の技術レベルの向上にも利用するなど社会人にも幅広く活用されています。

本検定受験により、農業についての知識・技能の習熟度が客観的に測られています。また、農業生産法人などではそういった一定レベルの資質をもった従業員を求めており、採用にあたって資格を優遇する法人も増えています。

特に、農の雇用事業では、事業対象従業員の技術習得状況の確認を行う観点から、農業法人等が事業対象従業員に対し、本検定を受験させるよう推奨しています。

受験者についても年々増加しており、平成25年度は2万2千人の受験がありました。皆様も是非農業技術検定にチャレンジしてみませんか？

過去問題集で
バッチリ対策、
実力アップ!



●お申し込みは都道府県農業会議へ [全国農業図書](#) [検索](#)

平成26年度 第2回試験日程

1 試験日
【第2回】平成26年 **12月13日(土)**

2 試験時間

【3級】	10:00~10:40 (40分)
【2級】	11:10~12:10 (60分)
【1級】	13:00~14:30 (90分)

3 試験会場

一般受験は東京・大阪等各地の指定会場。
団体受験は試験実施団体の準備・提供した会場。

4 受験料

	一般受験	団体受験	団体受験(学生割引)
【3級】	3,080円	2,570円	1,540円
【2級】	3,080円	2,570円	1,540円
【1級】	5,140円	4,110円	3,080円

第2回受験のお申し込みは10月3日(金)から
日本農業技術検定ホームページで!

▶ <http://www.nca.or.jp/Be-farmer/kentei/>